

令和5年5月21日午前9時30分より「令和5年度定時総会」が開かれ、名簿会員総数104名の内本日の出席者と委任状提出の合計が92名にて第1号議案～4号議案について承認されました。総会終了後は講演会にうつり、「NHK朝ドラマ「らんまん」を楽しく見るために」の演題により、水戸市植物公園の園長である西川綾子様のお話を30分ほどお聞きしました。



6月17日（土）9時30分台渡里公民館に役員5名が集合し、笠間市（南友部）にある「天神の里」を視察に行ってきました。この日は8名ほどが木道の補修作業などを行っていましたが、休憩所で設立の経緯などの説明を聞いてから理事長の案内で活動エリア内を見て回りました。基本的には自然に近い形でのピオ・トープ造りを進めているようで、荒れ果てていた一帯を切り開いた上で植物の復活状況を確認し、その後に活かす方向性を検討して計画的に手を加えるという手法を行っているようでした。切り開いた時に集まった樹木なども焼却などの処理は行わず、そのまま数年掛けて自然に戻すということでした。我々の活動場所とは違いこの一帯は篠藪だったようですが、竹林同様に切り開く作業は大変だったようです。



夕方の6時に8名の会員が集まり、あぜ道をキャンドルによる足元照明のセッティングを行いました。ガラス容器の中にロウソクを入れたものに火をつけ、あぜ道の左右に等間隔で設置するという計画でしたが、1時間ほどで約80個が準備完了となりました。当日は子ども会と会員合わせて20名ほどでのホタル観賞会でしたが、20～30匹のホタルが出現してくれたことで皆満足して8時過ぎに解散となりました。



国道123号線沿いからの入口と活動エリア内中央広場に続いて、7月に長者橋側にも3か所目の看板が設置されました。